

平成18年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期外国人）
（専門試験） 歴史文化論

全1枚

- ・ 解答は問題Ⅰと問題Ⅱについて、別々の解答用紙に記入してください。
- ・ 問題Ⅰは自由選択です。
- ・ 問題Ⅱは、(1)～(5)の中から、入学後、主に学修予定の分野の設問を一つ選択してください。

問題Ⅰ 次の(1)～(5)のうち、一つを選んで論述しなさい。

- (1) 観光と文化
- (2) アメリカ独立の意義
- (3) 家族国家観
- (4) 「ツーリズムの終焉」という概念
- (5) 原理主義

問題Ⅱ

- (1) [文化人類学] 次の①、②について説明しなさい（①と②の両方に答えること）。
 - ① ボアズ学派
 - ② マンチェスター学派
- (2) [アメリカ研究] 次の①、②について説明しなさい（①と②の両方に答えること）。
 - ① ローゼンベルト連合
 - ② ウォーレン・コート
- (3) [中東史・イスラム文化論] 次の①、②について説明しなさい（①と②の両方に答えること）。
 - ① ワクフ
 - ② シーア派のイマーム論
- (4) [日本近代思想・文化] 次の①、②の人物について説明しなさい（①と②の両方に答えること）。
 - ① 柳宗悦
 - ② 北一輝
- (5) [世界システム論・歴史社会学] 次の①、②の概念を簡潔に説明しなさい（①と②の両方に答えること）
 - ① ディスタンクシオン（Pierre Bourdieu の所説を中心に）
 - ② 時間－空間の圧縮（David Harvey の所説を中心に）